



市制施行110周年で盛り上がっただんべえフェスタ

一般会計

総務費の主な事業	は新規事業
建設工事などに係る電子入札システム	
開発調査	500万円
粒子状物質低減装置取付け(バス2台)	174万円
前橋高崎連携市長会議関係	56万円
(仮称)だんべえ踊りフェスタ支援	300万円
男女共同参画推進	632万円
市町村合併の推進	1,037万円
総合行政ネットワークシステム導入	1,119万円
総合窓口サービス支援システム開発	500万円
パソコン・インターネット体感事業	100万円
バス路線維持対策補助金(14 15路線)	1億4,733万円
鉄道軌道整備費等補助金(上電活性化)	5,113万円
環境基本計画の推進	910万円
ICカード導入関連経費	2,683万円
民生費の主な事業	は新規事業、()は歳入減
地域福祉計画策定調査	10万円
生活保護費支給事業	42億2,000万円
ねんりんピックぐんま	
前橋市実行委員会補助	370万円
特別養護老人ホーム	
施設整備補助	1億2,080万円
身体障害者等生活支援事業	1,500万円
水中歩行教室	616万円
小規模通所授産施設補助	1,350万円
支援費制度	16億3,463万円
(身体障害者・知的障害者・障害児について措置制度から移行)	
第3子以降の保育所(園)	
保育料無料化	(1億7,040万円)
認可外保育施設利用者	
保育料補助	500万円
児童扶養手当認定支給	8億2,631万円
放課後児童健全育成	
推進(児童クラブ)	9,956万円
自立支援教育訓練費補助	300万円
保育充実サポート事業補助	417万円
(仮称)市立保育所民営化	
検討委員会設置	22万円
福祉医療費支給	17億5,919万円

歳出

総務費

建設工事などに係る電子入札システム開発調査は、県と歩調を合わせ、十七年度導入を目標に調査を始めます。

前年度、市制施行110周年記念事業で盛り上がっただんべえ踊りフェスタを継承し、市民主体の取り組みに対して補助。市町村合併についてはさらに、前進を図っていきます。パソコン・インターネット体感事業は、モデル的に中央公民館などに端末を設置し、市民の皆さんに気軽にインターネットを体験してもらっても

民生費

交通政策では、バス路線維持対策に引き続き取り組むとともに、上毛電鉄に対して、十五年度から新たな経営再建計画に基づく支援を行います。

高齢者福祉では、特別養護老人ホーム新設五十床の施設整備に対して支援します。

障害者福祉では、国の制度改正によって、障害者福祉が措置制度から支援費制度へ移行します。これは、利用者が事業者と契約を結んでサービスを受けることを支援する制度です。

児童福祉では、保育所(園)に通園する第三子以降の保育料の無料化と認可外保育施設利用者の保育料補



助について、対象を五歳児(就学前児童)まで引き上げ、これで段階的に充実を図ってきた制度が完成することになりました。自立支援教育訓練費補助は国の補助を取り込んで、新たに母子家庭の母親の職業能力開発を支援。また、(仮称)市立保育所民営化検討委員会の設置は、保育サービスの向上、民間活力の導入を図るとともに、さらなる行財政改革に取り組んでいくことが目的です。